



発症からの時間がカギ 脳梗塞の急性期治療



PLAZA

IMS

2021 Summer

Vol.33

発症からの時間がカギ 脳梗塞の急性期治療

脳血管が詰まったり破れたりすることで発症する脳卒中のうち、半数以上が脳梗塞（脳の血管が詰まる）と言われています。脳梗塞の治療は、発症してからどれだけ早く治療できるかが重要です。そこで、今回は脳血管治療を専門とする孫医師にお話を伺いました。

◆資格◆

医学博士

日本脳神経外科学会脳神経外科専門医/指導医

日本脳神経血管内治療学会専門医/指導医

日本脳卒中学会専門医/指導医

◆専門分野◆

脳神経外科、脳卒中中の外科治療、

脳血管内治療



脳神経外科

孫 宰賢

脳梗塞の症状について教えてください。

脳梗塞は脳の血管が詰まって脳の組織が死んでしまうためにできる病気です。

症状は様々ですが中でも、図に示すように、片側の麻痺やろれつが回らない、などは代表的な症状と言えます。

脳梗塞の治療は、詰まった血管をいかに早く再び通せるか（再灌流）、にかかっているとんでも過言ではありません。いわゆる「血液サラサ



【代表的な脳梗塞の症状】

ラ薬」は「脳梗塞の予防のための薬」であって「脳梗塞の治療薬」ではありません。

脳梗塞の治療について教えてください。

現在、脳梗塞の再灌流治療として代表的な方法として、血管に詰まった血栓を溶かす薬剤（血栓溶解剤）を点滴で投与する治療（t-PA静注療法）とカテーテル（細い管）を脳の詰まった血管まで入れて詰まった血栓を直接取ってくる治療（脳血管内治療）があります。

t-PA静注療法は本邦で2005年に認可されました。現在発症4.5時間以内の脳梗塞が適応となっています。この治療法は高いエビデンスを持ち、さらにその施行方法が薬剤を点滴注射するのみと、比較的簡単であり、脳梗塞超急性期治療の第一選択といえます。

しかし、この治療方法では血栓が溶解するに至らず、血流再開が得られなかったり、発症時間などの条件が

合わず、適応外となったりしてしまう症例がとても多いことが問題になっています。脳梗塞全体の約5%以下しか、その適応にならないといわれています。

このような場合に、救済療法としてカテーテル治療を行います。カテーテルを脳の閉塞血管に誘導し、血栓除去デバイスを用いて血栓を除去したり、あるいは、カテーテルから血栓溶解剤を血栓周囲に直接注射したりします。時にバルーンやステントを使用し、血管形成術を行います。本治療法は脳梗塞の発症8時間（症例によっては24時間）まで施行可能とされており、また高い効果を期待できる新しいデバイスがどんどん開発されてきており、とても注目されている治療法です。



脳神経外科のチームプレーで治療した一例

症例は71歳の男性、日本へ観光にきた中国から観光客である。

2014/x/x 13:00 約1週間の日本滞在を終え、帰国する日、ホテルで急にろれつが回らなくなり、その後、左半身に力が入らなくなって倒れてしまった。救急車にて病院救急外来に搬入となった。

14:00 発症から約1時間が経過していた。左半身は完全に麻痺しており、ろれつが回らない。救急科医師の診察で脳卒中が強く疑われた。

14:15 救急科医師は頭部CTを撮影、それにより右大脳の超急性期の脳梗塞ならびに右中大脳動脈の完全閉塞と診断された。

15:00 ここまで発症から約2時間経過している。一刻も早い治療が必要であった。

患者および患者家族への病状および治療の説明が必要であったが、日本語が全く通じない。

15:15 英語が堪能な病院のスタッフの通訳を交え、患者家族に病状ならびに治療の必要性とそのリスクを説明した。

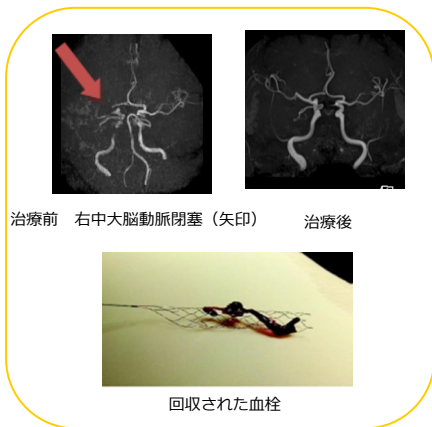
15:30 すぐさま血栓溶解剤 (t-PA) 静注療法が開始された。

しかし、血栓が大きいいためか、薬物では

血栓が溶け切れず、麻痺が改善しない！

16:00 すでに発症から約3時間が経過していた。このままでは脳梗塞が完成してしまい、左半身に強い麻痺が残る。患者を救急外来から直接脳血管撮影室に移動。すぐに脳血管撮影をおこなった。やはり、血栓は溶け切れておらず、右の中大脳動脈は閉塞したままであった。

16:40 脳卒中専門医ならびに脳神経血管内治療専門医による脳血栓除去術が開始された。脳血栓除去デバイス（ステントリトリバー）を用いて、血栓を除去できた。無事、中大脳動脈の血流は再開した。



17:30 ここまで発症からすでに約4時間30分が経過していた。脳組織は血流再

開までの間、虚血を耐えてくれていたのだろうか。患者の左半身はまだ動かない。

18:00 ICUへ患者を移動。ICUドクターとICUの専属看護師による細心の全身管理が行われた。

患者の手は、足は動いてくれるだろうか。患者家族も帰国できず、そのまま病院に滞在。楽しかったはずの海外旅行がこんなことになるなんて。

20:00 発症から約7時間が経過。患者の左半身に動きがみられた。手も足も少しずつ動きが良くなり、徐々に回復してきた。やった！脳は約4.5時間の虚血に息絶えずに耐えてくれたんだ。

それから5日が経過。構音障害も改善し、麻痺はほぼ完全に回復。今後の治療を母国で受けることとなり、「謝謝（シェシェ）」と涙ながら感謝の言葉を言って退院していった。

その後、無事に飛行機にのり母国の中国へ帰って行った。

よかった。

最悪になるかもしれない日本旅行が、悪かったけどなんとかよかった旅行になってくれたに違いない。

本当によかった。

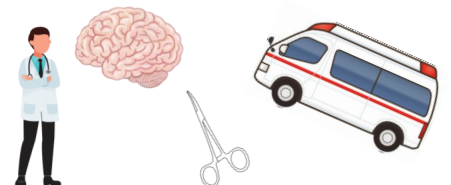
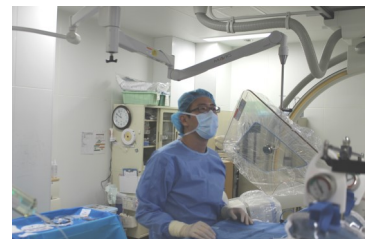
PLAZA IMSをご覧の皆さまへメッセージをお願いします

脳の血管が閉塞し、脳組織はある程度の時間を経過し、血流再開が得られないと、梗塞に陥ります。一度、梗塞になってしまった脳組織は基本的には再生ができません。そうなる前に1分でも早い治療が大切です。

当院ではたくさんのスタッフが訓練

された迅速な動きと適格な判断で日々このような治療を脳梗塞の患者さんに提供できるように万全の準備をしております。

脳梗塞治療は最初の数時間が勝負といわれます。脳梗塞を疑った場合、至急当院脳神経外科へご相談ください。



孫 宰賢（そん さいけん）

新松戸中央総合病院 脳神経外科部長

帝京大学医学部卒業。帝京大学医学部付属病院、帝京大学ちば総合医療センターにて脳神経外科全般の研鑽を積み、その後、救急医療が盛んな沖縄県の豊見城中央病院にて脳神経外科部長として主に脳卒中の救急医療に携わってきた。これまで脳卒中救急医療に関するさまざまな講演や教育活動も行ってきた。令和2年4月1日より現職。

あなたの脳は大丈夫？ 脳ドック受けてみませんか

当院では平日、土曜（午前のみ）、毎月最終日曜に脳ドックを受けることが出来ます。ご希望の方は、お気軽にお電話ください。

「脳ドック」で
脳健康状態をチェック！

完全予約制

「健診してから」では無い！
異常状態の脳血管造影検査、
早期発見に重要な脳ドックを
受けてみましょう！

- 検査：頭部MRI、MRA
- 内診：頭部MRA

料金 28,000円(税込)

検査 後日郵送
(2〜3週間後)

検査時間 約1時間

検査時間 約1時間

検査時間 約1時間

検査時間 約1時間

そけいヘルニアセンター開設

令和3年5月6日、外科・西原 佑一医師が入局し、「そけいヘルニアセンター」が開設されました。ヘルニアでお悩みの方はぜひご相談ください。病院のホームページにも詳細を掲載していますので、ご覧ください。

がん治療セカンドオピニオン外来開設

今年度より放射線治療医・伊丹 純医師が入局しました。セカンドオピニオンを希望される場合は、診療情報提供書や画像データを揃え、お電話ください。

- 実施日：月・火・木（完全予約制）
- 料金：22,000円（1時間）

ホームページ・各種SNSで情報発信中

病院
ホームページ

LINE公式
アカウント

Facebook

YouTube
公式アカウント

▲上記QRコードからアクセス▲

テレビ電話面会のご案内

通話アプリ
「LINE」利用



● 面会時間

月曜日～金曜日 14:00～17:00
土曜日 9:00～12:00
※通話時間は5分程度



● 予約受付時間 ※要事前予約

月曜日～金曜日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00

テレビ電話面会専用
「LINE」アカウント
QRコード

※面会希望日の3日前までお申し込みください。（日・祝除く）

● 予約・お問い合わせ先

詳細は入退院受付へお問い合わせください。
☎047-345-1111(代)



病院受診、入院・介護施設選びに困ったら IMS総合サービスセンター(GSセンター)へ

- STEP 1 相談** GSセンターにお電話かHPのメールフォームでご相談を！
相談窓口専任スタッフがみなさまのお悩みをお伺いします。
- STEP 2 情報提供** IMSグループ医療機関の選定、医療機関・制度などの情報提供。
GSセンターで可能なコーディネート内容の紹介など。
- STEP 3 受診決定** ご希望とマッチングした際、IMSグループ医療機関へ受診決定！
【外来受診】受診希望施設へ受診日・時間（予約含む）
対象者さま基本情報等の連絡
【入院（所・居）・転院】希望施設の医療福祉相談室担当者を紹介

好評配信中
疾患別セルフチェック

健康セルフチェック



gscenter@ims.gr.jp

◎右のQRコードをご利用いただくと便利です。
◎24時間365日受付。2営業日以内にご返信します。



0800-800-1632

※[050]からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。
受付時間：平日 9:30～17:30 土曜日 9:30～12:30(日祝・年末年始休み)

IMSグループ医療法人財団明理会
IMS総合サービスセンター
http://www.ims.gr.jp/gscenter/

受付時間

午前 7:30～ 午後 12:00～

※受付終了時間は診療科によって異なります。

詳細については外来診療担当医表をご確認ください。

診療開始時間

午前 9:00～ 午後 14:00～

交通アクセス

JR常磐線/武蔵野線 新松戸駅より 徒歩3分

流鉄流山線 幸谷駅より 徒歩3分

駐車場あり 121台収容可

診療科目

内科 腎臓高血圧内科 循環器内科 糖尿病・内分泌代謝内科 神経内科
感染症内科 血液内科 泌尿器科 呼吸器内科 消化器・肝臓内科 外科
大腸肛門外科 心臓血管外科 呼吸器外科 整形外科 形成外科
脳神経外科 精神科 リウマチ科 小児科 小児外科 皮膚科 眼科
耳鼻咽喉科 放射線科 病理診断科 救急科 麻酔科 リハビリテーション科

専門センター

消化器病センター 心臓血管センター 血液浄化センター 呼吸器病センター



IMS(イムス)グループ医療法人財団明理会

新松戸中央総合病院

〒270-0034 千葉県松戸市新松戸1-380

☎047-345-1111(代)